

# しもとぼこどもえんだより

601-3963



保育目標：○異年齢との交流や友達とのあそびを十分に楽しもう。  
○進級に対する期待を持って生活する



年長組が、下鳥羽小学校へ行ってきました！

文部科学省が令和4年度から推進している「幼保小の架け橋プログラム」のひとつとして、2月17日(月)に下鳥羽小学校へ行ってきました。幼保小の架け橋プログラムとは、子どもに関わる大人が立場を越えて連携し、5歳児から小学校1年生の2年間にふさわしい主体的・対話的で深い学びを・・・<中略>・・・全ての子どもに学びや生活の基盤を育むことを目的とした取り組みです。

体育館には、昨年度に卒園した子どもたちがたくさん居て、担任の先生の導きで、1対1になり、お互いに自己紹介が始まりました。始めは緊張していた年長児も、1年生の問いかけに答えていました。その後、体ジャンケン、〇×クイズなど進めると、キャハハと笑い声が出始めました。帰り道では、「楽しかった」「また行きたい」と話していた年長児たちでした。

2・3・4歳児も現在移行期間中です。新しい友達や場所が、楽しい、また明日もあそぼうね、と思える様に日々試行錯誤しています。

文責：安原

## ●全園児保護者様

2月のえんだよりでお知らせしていましたが、3/29(土)、31(月)の希望保育申し込みは、**2/27(木)から3/6(木)**までに各担任までお申し出下さい。

3/29(土)、31(月)は、以前もお知らせしていましたが、業者による大掃除を行い、給食室、トイレ等も一時的に使用できなくなるなど不便が生じるため、**完全弁当(おかず入り)水筒持参**で希望保育とさせていただきます。皆様のご協力により、新学期が迎えられる様、どうぞよろしくお願い致します。



## 3月の予定

- ・7日(金) 予行練習
- ・8日(土) 卒園式
- ・11日(火) シェイクアウト訓練
- ・12日(水) 4歳児 体操スクール体験
- ・13日(木) 就学前安全教室(5歳児)
- ・27日(木) 新クラス発表
- ・26(水)～4/1(火) 1号認定春休み
  
- ・29日(土)・31日(月) 業者による園内掃除  
家庭保育可能日



## その他の予定

- ・2日(日) 伏見区民文化祭(伏見総合庁舎)
- ・5日(水) 造形委員会
- ・10日(月) 主任委員会
- ・11日(火) 新入園児用品渡し

## 4月の予定

- ・1日(火) 新年度保育開始
- ・5日(土) 入園式 希望保育

令和7年度もどうぞよろしくお願い致します。



## 卒園式 8日(土)

日時：3月8日(土) 10時00分 開式  
場所：遊戯室に子どもさんと一緒にご集合ください

★他学年の方は、家庭保育にどうぞ協力下さい。

登降園システムカードについて(0歳・1歳・2歳・3歳・4歳の保護者様)

登降園システムカードの有無を確認します。  
3/3(月)・4(火)・5(水)の3日間は、カードでの打刻をお願いします。紛失された場合は、500円の徴収となりますので、よろしくお願い致します。

## ～令和7年度より、変わります～

- ・制服がリニューアルし、3色から選べます。
- ・制カバン(リュック型)は、従来の物と市販の物とで選択できます。
- ・カラー帽子がリニューアルし、登降園の際にも使って頂きます  
※新3歳児の購入分から既に変更しています。
  
- ・オムツやエフロン、口拭きタオルがサフスクリーンになっていきます。  
※R6年度より、段階的に変わっています。

## 就学前安全教室 13日(木)

～あんぜんに しょうがっこうへ いく！～

時間・場所：10時から  
遊戯室にて  
持ち物：傘 5歳児のみ

傘の使い方、雨の日の登校で気を付けることなどを、伏見署より指導に来ていただきます。



## 年長児保護者様に おわがい

### 年長児卒園後について

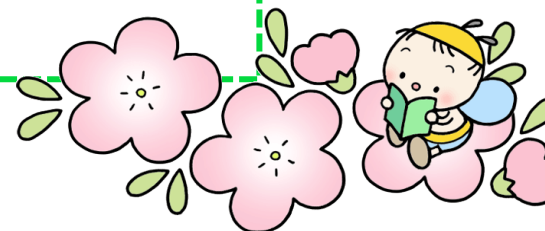
「10日(月)～28日(金)までの保育は、申し込みをして下さい。」として  
いましたが、**申し込みなしでお預かりします。**

卒園式後、各担任は新年度の準備等に当たります。担当が代わ  
ることがありますので、ご了承下さい。

### 登降園システムカードについて(年長児)

登降園システムカードの返却をお願いします。  
3/3(月)・4(火)・5(水)に、担任までお願いします。  
紛失された場合は、500円の徴収となります。

よろしくお願いします。



## おしらせ

### 当園の2歳児保育室の入り口ゲートと、乳児組おもちゃ棚が新しくなりました！

#### ～令和6年度 ひろがる京の木整備事業～

京都府産の木材を利用した木製品の導入を支援し、  
府民が木とふれ合い、身近に感じる環境を拡大し、  
森林資源の循環利用及び地球温暖化防止に  
貢献しています。

